

# 上智学派を今に

## 社会と歩む研究の系譜

上智大学創立100周年・南山大学外国語学部創設50周年記念

### 日本で暮らす 外国とつながる子どもたち

— 教育現場で活かされていること —

2013 10.12(土) 会場：南山大学 フラウンホール

第一セッション 9:40 - 12:00

第二セッション 14:00 - 14:30

第三セッション 14:40 - 17:00

上智大学 南山大学

さあ、本を手にとって、働くことの意味を見つめ直してみよう。

Institute of Global Concern  
「働くってなんだろう? Breaker」

期間：9/28(金) - 10/31(木)

### アムネスティ・ライティングマラソン2012

## 1万の希望の光 計画

ランタンを作ろう!

12月10日 四谷の街に、灯りがともる

11月10日(月)、世界最大の国際人権NGOアムネスティ・インターナショナルのキャンペーン「シャイン・ア・ライト」を南山大学で開催します。同じ日に、ロンドン・ニューヨークなど世界各地で、人々がキャンドルをたたくランタンで希望を祈ります。

「希望の光計画」とは、このイベントにむけてみんなでランタンをつくるプロジェクトです。ランタンを飾りつけている人も、はじめてという活動に参加する人も、一緒にランタンを作ませんか?

ランタンをつくるだけいいし、これも国際貢献活動です。では、ランタンをつくることどんな意味があるのでしょうか? ただの光ではなく、「希望の光」なのでは? どうか是非参加してください。

ランタン作り 準備役予定!

11月10日(月)	19:00 - 19:30
11月22日(金)	19:00 - 20:00
11月23日(土)	19:00 - 19:30
12月4日(水)	19:00 - 19:30
12月7日(土)	19:00 - 19:30

会場：アムネスティ・インターナショナル

### 世界市民の日'2012

## 難民の子どもたちと考える 国籍とアイデンティティ

日本が難民認定に加入して30年以上が経ち、二十歳を過ぎようとする難民の子どもが増加してきています。

幼少のころ来日した子ども、日本で生まれ育った子どもたちは、今までの生活の中で何を体験し、感じ、考えてきたのでしょうか?

難民・移住の子どもが難民認定の状況、インテグレーション(社会的統合)の難民の子どもが置かれた状況、彼らの未来について考えます。

イベント「シャイン・ア・ライト」  
12月10日(月) 17:00 ~ 19:00  
会場：上智大学 5階504号室

「みんなが主人公になるよ、みんなが自分の場で何かを毎日しようよ」「人間とやり続ける 闘いを下さい。」

先日までの上智大学の外国語学部 アジア文化研究室、東南アジア地域研究で 教授を取られていた 故・村井吉敬名教授の遺稿です。

どうやって社会と関わりを持ち、生きていければいいの? 「運動/開発/国際協力」ってなに? 「小さな民」の視点ってなに? 私はどんなひととして生きていけるの? この企画は、社会に対する疑問、想いを共有するための場です。

ゲストは、村井先生の長年のパートナー 恵泉女学園大学名誉教授・内海愛子先生、進行役は、以前村井先生が担当されていた「アジア地域世界研究」を現在教えていらっしゃる 鈴木佑紀さん、NHK「未来遺産」(村井吉敬・アジアへの視点)を見て、話ししましょう。

### 続・村井ゼミ! 「小さな民」の視点から

~村井吉敬先生の映像をみる・はなすの会~

日時：7/12(金)19時~20時半 場所：上智大学四谷キャンパス2号館510会議室  
お問い合わせ グローバル・コンサーン研究所  
Phone: 03.3238.3023 Email: i-glocon@sophia.ac.jp

### 「96年の会」発足記念シンポジウム

## 熟議なき憲法改定に抗して

基調講演 樋口陽一  
(96年の会代表、憲法学者、東北大学名誉教授、東京大学名誉教授)

パネルディスカッション  
「96年改定の何が問題か」

司会 杉田敦 (法政大学教授)

登壇予定者  
長谷部恭男 (東京大学大学院教授) 小森陽一 (東京大学大学院教授)  
山口二郎 (北海道大学大学院教授) 岡野八代 (同志社大学教授)

日時：2013年6月14日(金) 18:30 - 21:00 (開場18:00)  
会場：上智大学四谷キャンパス4号館410教室 (4階) 入場無料・申し込み不要

### 愛していれば許される?

デートDV(恋人からの暴力) 防止啓発講座

携帯電話を勝手にみる、行方を監視する、人だかりにする、無視するなど一言や顔色による若い世代の人からの暴力「デートDVについて一緒に考えましょう。」

日時：平成24年12月18日(火) 13:30-15:30  
ゲスト：NPO法人女性ネットSaya-Saya「チェンジ」の皆さん、フロンティア：三浦まりさん(上智大学法学部)

会場：上智大学四谷キャンパス 中央図書館9F L921号室(配膳付7-1)

定員：20名(一般(高校生以上)/要申込、120名(上智大学 学生・教職員/申込不要)

申込料：無料

申込：〒160-8555 東京都文京区本郷1-1-1 W(エキュート)上智大学グローバル・コンサーン研究所  
TEL: 03-3238-3023 FAX: 03-3238-3024 E-mail: i-glocon@sophia.ac.jp

### 都市開発と貧困者

Urban development & poverty: social structures, from the case of Indonesia to Japan

～インドネシアの事例を中心に、そして日本は?～

日時：6/11(水) 17:00-19:00  
会場：中央図書館911号室

講演者：Dr. T. Murai, Research Chairperson, Institute for Urban Studies, Chiba University, Japan  
日本語通訳：Dr. Y. Murai, Institute for Urban Studies, Chiba University, Japan  
研究員：Dr. Y. Murai, Institute for Urban Studies, Chiba University, Japan  
Panelist: Dr. T. Murai, Institute for Urban Studies, Chiba University, Japan  
Dr. Y. Murai, Institute for Urban Studies, Chiba University, Japan  
Dr. Y. Murai, Institute for Urban Studies, Chiba University, Japan

グローバル・コンサーン研究所  
研究代表者 所長・中野晃一 (国際教養学科)

日時：平成24年12月18日(火) 13:30-15:30  
ゲスト：NPO法人女性ネットSaya-Saya「チェンジ」の皆さん、フロンティア：三浦まりさん(上智大学法学部)

会場：上智大学四谷キャンパス 中央図書館9F L921号室(配膳付7-1)

定員：20名(一般(高校生以上)/要申込、120名(上智大学 学生・教職員/申込不要)

申込料：無料

申込：〒160-8555 東京都文京区本郷1-1-1 W(エキュート)上智大学グローバル・コンサーン研究所  
TEL: 03-3238-3023 FAX: 03-3238-3024 E-mail: i-glocon@sophia.ac.jp

グローバル化する社会のなかで人間の尊厳と連帯をもとめる指針を明確に打ち出し、グローバルな視点から貧困や暴力に関わる諸問題についての調査研究を行ない、講演会等を通して学生や社会の意識化を図り、世界の人びとの尊厳と連帯の実現に資することを目的としています。客観主義的なアカデミズムではなく「人びととともに立つ」ことを旨とする上智学派の継承と発展を目指しています。

本年度のテーマを「民主主義」と設定し、1月18日(土)に実施予定の国際基督教大学社会科学研究所と協同の第33回国際シンポジウムがハイライトとなるよう、焦点を当てて年間通じた活動をしています。

In accordance with the university's motto of "Men and Women for Others, with Others," the Sophia academic community has a strong tradition of open and active engagement with social issues. The Institute of Global Concern seeks to embody that very tradition of the "Sophia School" in the global age we live. The IGC has taken up such themes as the radioactive contamination/Great East Japan Earthquake, the legacies of the late Professor Murai, social action networking with the students organization, constitutionalism, gender and violence, migrants and minorities, development and social exclusion, labor issues, and human right issues. This year's join international symposium with the International Christian University will pick up the theme of democracy in the global age.